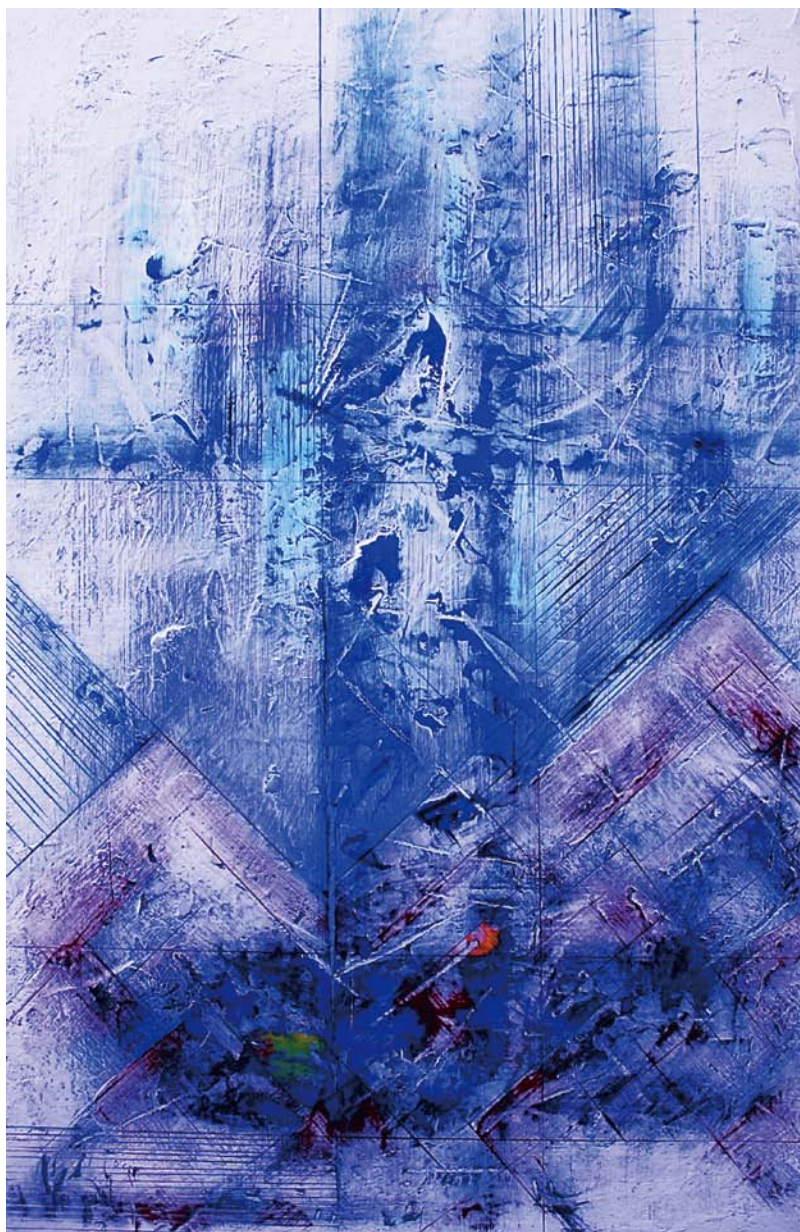


福井県医師会

だより

第644号 平成27年(2015)2月



山と Blue Cross

福井市 平野 治和

表紙写真説明：山と Blue Cross

福井市 平野 治和

年に1回程度ですが山には登ります。去年は自然現象とはいえ、痛ましいことがありました。身近な白山も古くから山岳信仰の山で、上り千人、下り千人、麓に千人と言われるほど賑わっていました。平泉寺からの越前禅定道も今は藪の中でしょうか。この夏にはまた登りたいものです。

## 醫 縫 録

# 福井県立病院の 「Mission」と「Vision」

福井県立病院長 村 北 和 広



福井県医師会の先生方にはいつもお世話になり深謝いたしております。平成26年4月1日から福井県立病院長を拝命いたしました。このたびの伝統ある福井県立病院の院長就任は身に余る光栄です。「良質で安全な医療」を提供し、お世話になった福井県民の皆様に恩返しが出来ればと思っています。当院は多くの政策医療(三次救急医療、小児・周産期医療、災害医療、へき地医療)を担うとともに、併せて三大死因の「がん」「脳卒中」「心疾患」さらには「糖尿病」「精神疾患」を含めた5疾病への対応を中心とした『急性期総合病院』です。県立病院の「Mission」: 地域医療構想における福井県立病院の病床機能区分、「高度急性期病院」を目指します。県立病院の「Vision」: 当院の看板でもあります「三次救急医療」の提供、高度・先進的な「がん治療日本一」を目指します。「あれもこれも」は医師の疲弊を招くだけです。「あれかこれか」機能分化へ変更が必要です。「何をするか」だけでなく「何をしないか」も重要だと考えています。

一昨年にオープンしたがん医療センター外来部門は好評です。開放的で快適な化学療法室に医師・看護師・薬剤師等の専門スタッフが常駐し、いろいろなお質問・ご要望にもその場で対応できご好評をいただいております。さらに昨夏から「がん婦人科」もがん専門外来部門へ移転いたしました。「がん治療日本一」を目指しています。陽子線がん治療センターではすでに583人の方に治療を行いました。また昨年春から第3の治療室が使用開始になりました。CTを同時に使用することでミリ単位の正確な照射が可能な、「積層原体照射システム」という、複雑ながんの形にあわせて病巣だけに照射を行い副作用をさらに抑える治療法が可能になりました。昨年10月からは「乳がん」に対する陽子線治療の治験も始まり日本中から注目を浴びています。また従来の放射線治療でも世界最

新の放射線治療装置を整備中です。入札も無事終了し、本年度は病院横に建物の増築中で、平成27年に完成治療開始予定です。こころの医療センターは医師不足が深刻化し、精神科医師は疲弊しています。精神科外来部門を極力縮小して、急性期・身体合併症の入院患者に特化し、慢性期の患者さんには他の精神科病院へ転院やクリニックへ外来通院をお願いしています。病状再悪化の際にはいつでも当院で対応させていただきますので、民間精神科医療機関の先生方のご協力をお願いいたします。精神科領域でも病床機能の効率化・高度化・地域における病診連携、医療ネットワークの構築強化が必要と思います。

最後に、当院では、地域の医療機関との緊密な連携と機能分担を推進し、医療技術の向上のために、地域医療連携医への登録をお願いしております。現在563名の先生方に登録いただき、紹介率は56.6%・逆紹介率は83.2%であります。手術・検査・開放型病床カンファレンスに参加していただけます。病气入院でこころ細い患者さんへの「かかりつけ医」の訪室は何よりも励ましになります。また「かかりつけ医」を持たない患者さんにつきましては、地域医療連携医の先生方のもとに優先的に逆紹介させていただきます。登録されていない先生は、是非登録の申し込みをよろしく願います(問合せ先は下記に記載)。福井県医師会の先生方の一人でも多くの地域医療連携医のご利用をお待ちしています。

### 〈問合せ先〉

福井県立病院地域医療連携推進室

TEL: 0776-54-5151(内線 3021)

お送りする登録書に記入いただき登録が完了となります。